



## 運河クルーズを始めとしたイベントも大賑わいでした

「芝浦を東洋のベニスに」を合い言葉に、人に、町に、潤いを与えられたら、そんな気持ちから実現した芝浦・海岸地区共催イベント「芝浦運河まつり」。10月22日は青空の下、運河クルーズ、フィッシングイベント等を中心に多くの方で賑わいました。(23日は残念ながら雨のため中止となってしまいました。)

### ケーブルテレビでも特集



インタビューに答えるスタッフの桜井さん。



美味しい模擬店も大賑わいでした。

シーバス? すくいじゃなくてめだかすくい。



羽田近くで92cmのシーバスを釣った保田さん。



村田船長 決まっていますよ!!



特設ステージでは、フラダンスやコンサートも行われました。



### 人気の運河クルーズ



運河まつりの人気イベントのひとつ運河クルーズ。開放的なボートで走る気分はまた格別。乗り場には長蛇の列ができていました。

## みほかしまじんじゃほうしゆくさい 御穂鹿嶋神社奉祝祭

芝浦1・2丁目、海岸2・3丁目の氏神様、御穂鹿嶋神社の新社殿完成を祝う、奉祝祭(11月25日に遷座祭、26日に宮神輿渡御、28日に新社殿の竣工奉祝祭)が行われました。御穂神社と鹿嶋神社は、周辺の再開発計画とともに、2004年に合祀が実現。「御穂鹿嶋神社」として新社殿の建設が進められていました。新社殿は、JR田町駅から約200メートルにある元の鹿嶋神社の敷地(本芝公園脇)に建設されました。26日には御神輿が町内を練り歩き、地元の人達とともに、新社殿の完成を祝いました。お近くに行かれた時は、新しくなった御穂鹿嶋神社へお参りに行かれてはいかがでしょうか。



最後は一本締めでピシッと決めました



新しくなった神社の社殿



それぞれの町会がリレーで神輿を担ぎました



## 今回のメインイベント第1回町会対抗ボートレース!!

今回初めての企画として注目を集めたのが「町会対抗ボートレース」です。それぞれの町会の選抜メンバーが、災害用ボートで運河を走る、体力以外になにも必要としない(失礼)過酷なレース。そのレースの様態を誌面で再現、さてレースの結果はいかに?

**START!** さあ、スタートしました

① しっかり漕げよ~

② 気合いだ~!!

余裕のカメラ目線

③ ゴールまだ?

レースも中盤、そろそろバテ気味?

④ こんなところで仲良くしなくても?

⑤ 漕ぎ手はつらいわ、アッ!と

⑥ やったぞ優勝!!

ついに決まった初代チャンピオン

⑦ 帰ったら祝杯だ

これで町内会に帰れる

応援ありがとう

**祝! 初代チャンピオン 海岸2・3丁目町会**

**スゴい!!**

パチパチパチパチ

## ちよっとお散歩 ~埠頭公園~

今からおよそ100年前の1910年、白瀬中尉率いる日本人初の南極探検隊が「開南丸」で芝浦港を出発しその後、無事南極大陸上陸。これを記念し、1936年、埠頭公園に記念碑が建てられました。園内には開南丸を模した船の遊具や、南極大陸をイメージして作られたペンギンや噴水があります。また、日本プロ野球発祥の地でもある芝浦。これにちなんで園内に造られた少年野球場は、週末になるといつも声援や子供達の活気で溢れています。皆さんもそんな歴史ある公園まで、ちよっとお散歩をしてみたいはいかがでしょうか。



埠頭公園 南極探検隊記念碑 海岸3-14-34 (海岸通り沿い)



## 2006年東京食肉市場まつり 新鮮な食肉を楽しむ人たちの熱気に溢れています

JR品川駅港南口を出て駅前の広い通りを進むと、すぐ右側に東京食肉市場があります。約64,000㎡の広大な敷地に「と場」（牛や豚などを解体する施設）と「市場」（解体された後の肉を取引する場所）が配置されています。この市場の歴史は古く1936年（昭和11年）、東京市営芝浦と場が開設されたのがその始まりです。現在は、築地の青果水産市場、大田の青果花き市場などと並んで東京都卸売市場の一部になっています。

食肉市場まつりは昭和57年から始まり今年で57回目を迎えます。今年は好天に恵まれた10月14日、15日の2日間にわたって開催されました。このまつりは

- (1) 食肉需要の拡大
  - (2) 食肉市場への理解を促進すること
- を目的としています。入場者は港、品川、大田の3区の人々が主体ですが、近県からやって来る人も少なくないとか。人気が高まるにつれて共催の申込みが多くなり、今年は栃木県との共催で名産の美味しい牛肉が出品され好評でした。



カラフルなテントが入場者を歓迎

## 東京海洋大学 品川キャンパス 海鷹祭

練習船 海鷹丸がインド洋から持ち帰ったマグロが目前でマグロ丼に！

東京海洋大学の長い歴史は、明治21年（1888）に設立された大日本水産会水産伝習所に始まります。戦後、東京水産大学に変わり、更に平成15年（2003）、東京商船大学と統合し現在の名称になりました。ここ品川キャンパスはJR品川駅港南口から約10分、高浜運河を渡ってすぐ右側にあります。年に一度の「海鷹祭」は学生が組織する実行委員会で全てを企画、実施する学園祭です。今年は11月3、4、5日の3日にわたり開催され約1万人が訪れました。今年度の海鷹祭の目玉は、練習船「海鷹丸」（4代目）がインド洋チャゴス沖で捕まえたマグロをステージの上で解体し、そのまま入場者に食べて貰うマグロ丼。新鮮な味を求めて長い行列が続きました。キャンパスの片隅には初代練習船「雲鷹丸」（うんようまる）が展示され、海の男の心意気を今に語り伝えています。



伝統を伝える雲鷹丸



解体されたマグロはすぐ丼に

## 港南の郷 シーサイドギャラリーは暖かい交流の場



港南の郷は港区立の総合福祉施設で特別養護老人ホーム、高齢者在宅サービスセンター、独立して生活することが不安な高齢者向けのケアハウスなどがあります。ケアハウス入居者の皆さんの「彩の会」というクラブ活動の成果を発表するシーサイドギャラリーが10月31日から11月2日まで開催されました。絵画、編み物、書道、ビーズ細工、刺繍など多彩な作品が展示されました。特に何人かの方が共同して作ったしぼり染めの「のれん」（写真左）は感銘深いものでした。また、日頃から交流している近くの港南幼稚園の園児の作品も展示されていました。



## ふれあいどうぶつえん



11月14日お台場レインボー公園にポニーや羊がやって来ました。毎年行われているイベント「ふれあいどうぶつえん」です。小さな子供達に人気の移動動物園。モルモットやウサギを膝に乗せて撫でたり、さわったり。子供達は 自然や命の尊さを学んでいますね。



## 楽園まつり



わたがしが大好き。おまつりだ〜い好き♡



まつりの友は、あなたとわたがし。



景品が当たるとなればゲームも真剣。



ソーダにグレープ!?最近の水飴です。

爽やかに晴れた11月25日。台場児童館で行われた 恒例の「楽園まつり」です。主役はもちろん子供達。小学生を中心に多くのボランティアさん達がまつりを盛り上げていました。まつりの準備をする子供達、運営する子供達、お客さんとして楽しむ子供達、それぞれに心に残る実りある経験となったようです。次回も楽しみます。

## 開校・開園 10周年記念式典



誕生11年目に入ったお台場の街では10月21日 港区立港陽中学校、港陽小学校、にじのはし幼稚園の開校・開園10周年記念式典が小学校体育館で行われました。大勢の方がお祝いに駆けつけ、厳粛な中、盛大に式典は進みました。続いて行われたおたのみみ集会では、小学生がねぶた練り歩き、園児は踊り、中学生は吹奏楽で、参加者を楽

しませてくれました。幼小中の息の合った合同イベントは、この地域ならではのでしょう。

ラスみんなで楽しいカレー作りと懇親会でした。

## かまどの会



にじのはし幼稚園では11月4日「かまどの会」が開かれました。お父さん達は薪割りやかまど造りから始まり、園児たちも一生懸命タマネギの皮をむいたりジャガイモを洗ったり。ク

## 人形劇



台場保育園では11月13日、父兄主催のバザーの収益により、劇団風の子の人形劇が行われました。

